

## 補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構補助金	開始 年 度	H21 年度
団 体 名	一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則		

## ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	函館国際水産・海洋都市構想の推進母体である一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構の運営費の一部を補助するもの。
目 的	(目 的) 当該団体は、函館国際水産・海洋都市構想の推進母体として地域の産学官により設立され、学術研究機関の集積や、市民との調和など、同構想の推進を図ることを目的とする。
・ 効 果	(効 果) 学術研究機関の集積や地域の産学官連携の促進など、構想の主要施策の推進により、地域の優位性を活かした新産業や雇用の創出を通じて地域経済の活性化が図られる。

## ○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	基本財産 運用収入	雑収入	計
		市	その他				
収    入	28	16,920	32,713	85,158	62	5	134,858
	29	16,801	23,400	83,972	62	25	124,260
	30	16,809	3,544	79,399	62	41	99,855
	元	18,227	2,188	85,167	31	99	105,712
	2	15,278	3,801	87,805	0	4	106,888
支    出	年 度	人件費	事務費	自主事業費	受託事業費		計
	28	13,659	1,626	2,047	117,212		134,544
	29	12,819	1,455	2,945	107,041		124,260
	30	13,922	1,401	2,505	82,027		99,855
	元	15,426	1,346	2,469	84,887		104,128
2	13,780	1,168	344	88,434		103,726	

## 補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構補助金
----------------	---------------------------

## ○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に 貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	函館国際水産・海洋都市構想は、平成15年に策定されたまちづくり構想であり、函館市総合計画の基本構想実施計画において重点プロジェクトとして位置づけられている。当機構は、本構想の推進母体として、新産業の創出を通じた地域経済の活性化を目的に、地域産学官により設立された公益性の高い団体である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	構想の推進や地域の産学官連携を促進していくためには、当機構の活動が不可欠であり、継続的かつ基本的な運営には補助が必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	完全な自主自立による運営は想定しにくい が、構想を推進していくため地域の産学官により設立された団体であり、国の受託事業の獲得など外部資金の調達に努力している。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補助金については、団体の継続的かつ基本的な運営にかかる経費であるため、委託や負担金はなじまない。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

## ○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	当該団体の全体事業費は、獲得した競争的外部資金等により大きく増減するが、継続的な団体運営に係る基本的な人件費や事業費については、それぞれの積算に基づき算定している。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	当該機構は公益性が高く、構想の推進や地域の連携には当該機構の活動が不可欠なため、当該団体の基本的かつ継続的な運営にかかる経費として、1/2以上の補助としているが、受託事業者による外部資金の獲得によって、補助金の減額に努めている。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

## 補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構補助金
----------------	---------------------------

## ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

- ①外部資金(受託研究費等)の獲得・調達
- ②学会の開催
- ③イベント, 講演会, シンポジウムなどの開催
- ④函館イカマイスター養成講座の実施

(達成状況)

平成31年度実績

- ①外部資金(受託研究費等)の獲得・調達 6件 7,134,059円
- ②国際会議・国内学会等の開催 国内5件
- ③イベント, 講演会, シンポジウムなどの開催  
主な事業 函館マリンフェスティバル2019 5,841名
- ④函館イカマイスター養成講座の実施 23名認定(累計776名)

令和2年度実績

- ①外部資金(受託研究費等)の獲得・調達 4件 3,800,000円
- ②, ③, ④は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価)

- 十分効果をあげている
- 一定の効果をあげている
- 効果が疑問である
- その他

(理由)

新型コロナウイルス感染症による影響はあったが, 継続的に受託研究を獲得し, 効果をあげている。

## ○今後の方向性

- 現行のまま補助を継続
- 見直したうえで補助を継続
- 廃止
- その他

(見直しの内容)

より一層の経費節減に加え, 自主財源の確保など, 自主性を高めるよう継続して取り組んでいく必要があるが, 団体の目的達成のため, 現行のまま補助を継続した。

(見直しの時期)

令和5年度

(廃止の理由)

(その他の内容)

(廃止の時期)

## ○終期の設定

